

安芸市(高知県) 本気の就農応援します

◆就農までの流れの一例

(1ターン就農)

就農相談

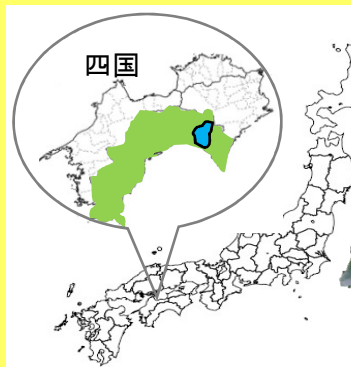
農家研修(安芸市・1~2年)

県立農業担い手育成センター基礎研修
(四万十町・3か月~1年)

就農準備

就農

- ・独立・自営就農
- ・親元就農
- ・雇用就農



ユズ生産量
全国1位



私たちがサポートします(安芸市担い手支援協議会)

就農を目指すあなたを応援します！！

農業のことや、支援制度等について、まずは下記までご相談ください。



安芸市担い手支援協議会(安芸市、JA高知県、安芸農業振興センター、NOSAI高知安芸支所等)が、就農に向けてサポートしていきます



求める人材 (1人程度)

- ・安芸市に居住し、**ユズ**での就農を目指す方
- ・15歳~65歳までの方
- ・本気で就農を目指し、家族など周りの方の理解・協力の得られる方
- ・地域活動に積極的に参加できる方



就農支援制度あり

平成22年~

1人が研修後にユズで就農

※全品目だと29人が安芸市で就農

現在

6人がナスで研修中

問い合わせ先：安芸市担い手支援協議会(事務局：安芸市農林課)



高知県安芸市矢ノ丸1-4-40

電話 0887-35-1016 FAX 0887-35-4445

E-mail norin@city.aki.lg.jp

先輩就農者から

小松寿彰さん（高知市出身）

実家がユズ農家。収穫等を手伝っている中で、他の農家の高い栽培技術を見たり、農業者の高齢化を目にしたことから、自らの就農や産地の維持を考えるようになった。

2年間の農家研修を終え、平成30年に就農。

「ひとこと」

ユズは山間地で栽培されていることが多く、特に高齢化が進んでいる。ユズの後継者として産地に貢献していきたい。将来は、現在就農している園地の隣接地を借り入れるなどし、規模拡大していきたい。



就農支援等

■研修支援

農業者等の元での研修支援制度があり、ナス類、ピーマン、ユズの受入農家等の元で実践研修を行います。
※状況により受入できない場合があります。
※研修受入には審査があります。

■就農後の支援

・安芸市担い手支援協議会で就農に向けてサポートします。

安芸市

安芸市の中心部は、鉄道を堺に南は市街地（商店、病院、飲食、レジャー）、北は農作地帯です。すぐ近くの太平洋の海の幸、山の幸、新鮮で魅力いっぱいの食を楽しめます。

- ☐ 歩いて暮らせるエコな街
- ☐ 新鮮な魚介、農作物が簡単に手に入る街
- ☐ 市街地は鉄道で2駅14分で横断移動可能
- ☐ 市街地から太平洋まで歩いて10分
- ☐ 住宅について、安芸市空き家バンク制度有り
- ☐ 県立総合病院有り
- ☐ 病児・病後児保育事業実施

ユズの栽培モデル



経営面積	180a
売上高	963万円
支出合計	660万円
所得	303万円

（労働力 家族2人＋雇用）

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
露地			◇-◇	—	—	—	×	—	×	—	—	—
			剪定				摘果				収穫	

あるユズ農家の一日（繁忙期の11月）
※農家によって様々で一つの例です

5時	起床・朝食
6時	
7時	
8時	
8時	収穫準備 ゆず園地へ移動 ・収穫
9時	
10時	
11時	
12時	現地お弁当
13時	収穫
14時	
15時	
16時	
16時	選別
17時	
18時	
19時	
～	帰宅 就寝

※農業経営においては、天候等の気象条件や経営者の技術レベル等によりこれらの値は変わります。
モデルは目安であり、所得を保証するものではありません。数値やスケジュールはあくまで参考です。